

## ドーム型散水栓ボックス<B3-D・B3-DK> 施工要領書

この度はガイドレ製品をご使用頂きまして、誠に有難う御座います。

本製品は水栓に接続する配管材料や順序によって3通りの施工方法が御座います。現場に適した施工方法にて設置をお願いします。

### ➤ 取付前の注意事項

- **ワンタッチ継手で施工する場合**                    **施工例 ①** から参照願います。
- **配管を先に施工する場合**                        **施工例 ②** から参照願います。
- **配管を後に施工する場合**                        **施工例 ③** から参照願います。

### ● 取付前の注意事項

#### 1) 水栓の<呼び>とボックスのサイズ

散水栓ボックスは、水栓の呼びに合せたサイズ専用品になります。

- ・ 水栓の呼び   : 13A=ボックスサイズ   : 13
- : 20A=ボックスサイズ   : 20

#### 2) 設置可能水栓サイズ〔付図 1〕

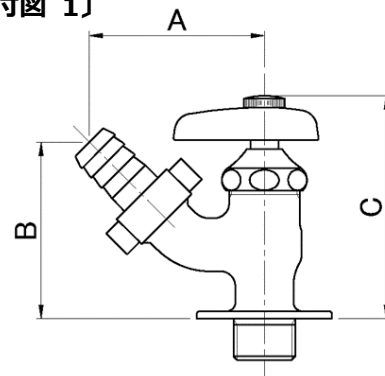
本製品に設置が可能な水栓の大きさは、付表 1 の寸法以下となります。

付表 1. 設置可能水栓大きさ (mm)

呼び (ボックス・水栓)	A	B	C
13	75	75	82.5
20	107	107	120

上表の寸法を超える水栓は、ボックスに干渉し蓋が閉まらなくなる恐れがございます。

〔付図 1〕



#### 3) 水栓（配管）取付位置〔付図 2〕

散水栓ボックスの水栓（配管）取付位置は、付表 2 の通りボックスの中心から A・B 寸法ズレた位置になります。

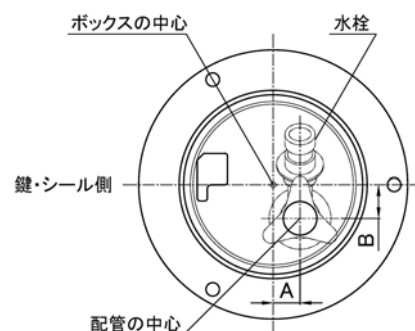
付表 2. 水栓取付位置 (mm)

呼び	A	B
13	20	25
20	35	35

水栓をボックスに取付ける際は、ホースニップルを外して取付けを行って下さい。

水栓の取付け方向は、付図 2 の向きを参考にボックスの蓋の開閉・水栓の使用に問題がない事を確認の上、取付けて下さい。

〔付図 2〕



#### 4) 散水栓ボックスの固定用穴〔付図 3〕

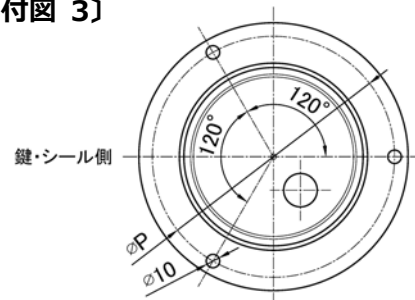
散水栓ボックスは、設置・固定用の取付穴 (φ10mm) を設けております。

事前にアンカー等を打設する際は付表 3 を参照願います。

付表 3. 散水栓ボックスアンカー穴ピッチ寸法

呼び	P (mm)
13	180
20	225

〔付図 3〕



## ● 施工例① ワンタッチ継手で施工する場合

- 1) 散水栓ボックスの下まで配管を行い、ホースに繋いで下さい。

ホースは長めに用意し、先端にカプラ、ワンタッチ継手等を取り付けて下さい。【図①-1】

水栓に接続するホースは、ボックスの中心からA・B寸法ずらした位置に配置して下さい。

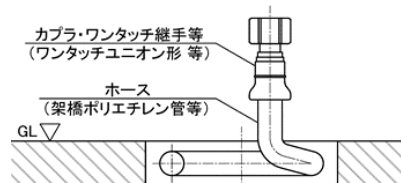
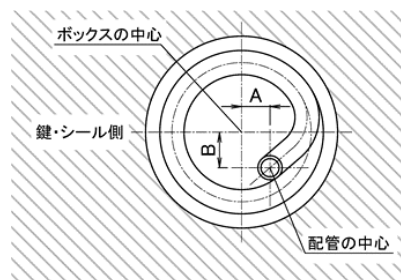
A・B寸法は前述の『取付前の注意事項 3) 水栓(配管)の取付位置』をご確認下さい。

- 2) 散水栓ボックスに水栓をのせ、カプラ・ワンタッチ継手等を取り付けたホースを伸ばし、水栓と接続して下さい。【図①-2】

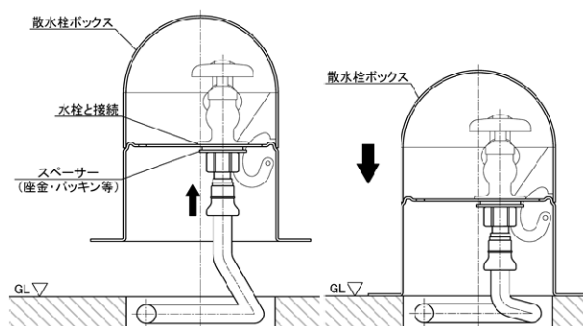
水栓は蓋の開閉に問題が無い事を確認の上、固定して下さい。

- 3) ホースの折れ曲がり等に気をつけながら、散水栓ボックスを設置し、アンカーボルト等で固定して下さい。

【図①-1】



【図①-2】



## ● 施工例② 配管を先に施工する場合

- 1) 散水栓ボックス、水栓の取付け方向に合わせて配管を行って下さい。

水栓の取付位置は、前述の『取付前の注意事項 3) 水栓(配管)の取付位置』の通り、ボックスの中心からA・B寸法ずらした位置になります。

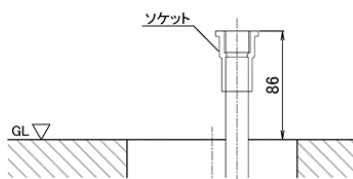
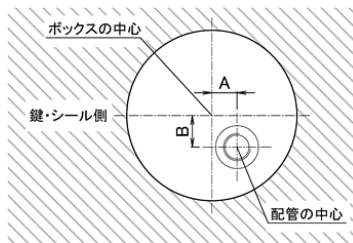
立ち上げた配管の先端に取付けたソケット上面がGLから86mmとなる様に設置して下さい。【図②-1】

- 2) 散水栓ボックスを配管に被せる様に載せて下さい。

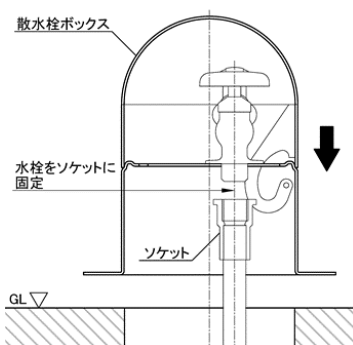
- 3) 散水栓をソケットにねじ込み、蓋の開閉に問題が無い事を確認の上、固定して下さい。【図②-2】

- 4) 散水栓ボックスをアンカーボルト等で固定して下さい。

【図②-1】



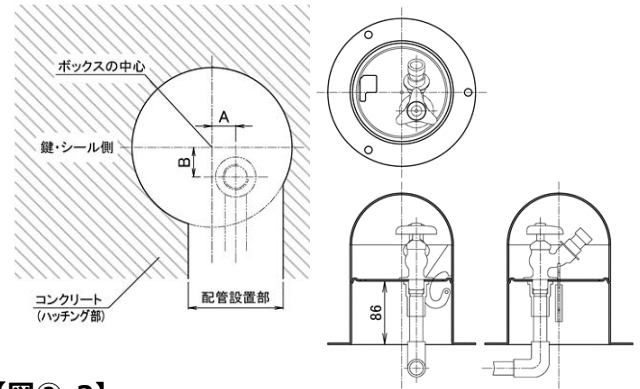
【図②-2】



### ● 施工例③ 配管を後に施工する場合

- 1) 散水栓ボックス設置前に、配管の通る部分を避けてコンクリートで固めて下さい。【図③-1】  
水栓の設置位置は、ボックスの中心から A・B 寸法ズレた位置になります。  
A・B 寸法は前述の『取付前の注意事項 3) 水栓(配管)の取付位置』をご確認下さい。
- 2) 水栓にソケットをねじ込み、蓋の開閉に問題がない事を確認して下さい。
- 3) 配管の設置方向に合わせてボックスを設置し、アンカーボルト等で固定して下さい。【図③-2】
- 4) ソケットに給水管を接続し、配管部分にコンクリート等で埋め戻して下さい。

【図③-1】



【図③-2】

